

# 爽・創・荘

学校だより  
令和6年3月1日  
加古川市立両荘中学校

爽やかであること、創造すること、成長することを願って、「爽（そう）・創（そう）・荘（そう）」と名付けました

## 学校評価 ありがとうございました。・

111名の保護者の皆様から学校評価について、回答をいただきました。ありがとうございました。結果を、「そう思う」「ややそう思う」を肯定的評価、「あまりそう思わない」「そう思わない」を否定的評価として、整理しました。また、中間評価とのポイント差についても整理しました。

結果は……

単位はすべて[%]

	項目	肯定的評価	否定的評価	中間との差
1	学校 HP や各種通信などを通して学校の指導方針や取り組みがよくわかりますか。	94.6	5.4	+4.8
2	学校生活の様子は、お子さんを通してよくわかりますか。	84.5	15.5	-6.3
3	学校は工夫・改善を図り、わかりやすい授業を行っていますか。	82.4	17.6	-0.1
4	学校は、保護者からの質問や相談に適切に応じていますか。	89.0	11.0	-0.7
5	学校は、いじめの早期解消に努めていますか。	83.7	16.3	-4.6
6	お子さんは、道徳観や人権感覚を身につけていますか。	89.9	10.1	+2.1
7	お子さんのことで、先生に相談できますか。	88.8	11.2	+12.5
8	学校行事はお子様成長にプラスになっていますか。	94.5	5.5	-1.3
9	学校は、お子さんの好ましくない行動や問題について適切に指導していますか。	95.4	4.6	+5.6
10	お子さんは、楽しく学校に通っていますか。	86.4	3.6	-7.4

すべてにおいて、肯定的評価が8割を超えていることについてはありがたいと思いつつも、学校としては、「3 学校は工夫・改善を図り、わかりやすい授業を行っていますか。」及び「5 学校は、いじめの早期解消に努めていますか。」については、課題としてとらえなければならぬことだと考えます。

3については、いわゆる学習の充実についてですが、生徒が興味をもって授業に臨めるよう教員は日々奮闘しておりますが、まだまだ発展の余地があるということです。Chromebook を活用した授業の展開などで、今求められる「思考力」「判断力」「表現力」の育成をめざし、さらに頑張ってきてまいります。学習は、家庭学習の充実も必ず必要です。保護者の皆様のご理解・ご協力も得ながらも、さらに奮闘してまいります。

5については、学校としても、アンテナを高くし、対応していることです。具体的には、生徒アンケートや教育相談、生活ノートなどでいじめにつながる事案が把握できたときには、時間をおかず、組織での対応が基本と考えています。思春期ゆえのぶつかりあいと安易に考えず、人権侵害にかかわることがらとして、丁寧に対応していますが、100%に近づけるよう、ますますアンテナを高くしていきます。一方で、自ら誰かにSOSを発することも大切です。わたしたち教職員は、気になるときにはすぐに相談できる信頼関係の形成にも努めてまいります。

中間評価より、マイナス5ポイント以上差があるものについても着目しました。「2 学校生活の様子は、お子さんを通してよくわかりますか。」「10 お子さんは、楽しく学校に通っていますか。」が、マイナス 5 ポイント以上のものです。このうち、10 について、-7.4 になったことは、学校して重く受け止めています。生徒それぞれの持ち味を活かしての活躍の場があり、完全燃焼できる大きな学校行事が、後期については、前期と比べるとどうしても少なくなっていることが原因の一つとして考えられますが、なにより、自己肯定感の高まりが感じられる機会が減っているのではとも思います。学校生活に満足することが楽しい学校生活につながります。行事だけでなく、授業での活躍の場も、これまで以上に意識してまいります。

今回は、自由記述欄も設けました。いわゆる応援メッセージを複数いただきました。要望メッセージとしては、「3年後半の受験対策の充実」、「子どもの意見を取り入れた校則について」「楽しく通える環境づくり」のご意見のほか、「長期で休んだ時の勉強のフォロー」については複数いただきました。公教育の枠の中で、すべてをすぐに対応できるとは言い切れないことは申し訳ない気持ちでいっぱいですが、保護者の皆様の願いに近づけるよう、大切なご意見として、全教職員で意見を共有しました。ご意見をいただき、本当にありがとうございます。

なお、このアンケートに加え、生徒アンケート、教職員のアンケート及び考察等も加味し、総合的な評価を、3月中にはホームページに公表します。ぜひご覧ください。

最後になりますが、今月で、一年間が終わるとともに、中学校が閉校となります。あらゆる場面で、ご協力とご理解をいただき、ありがとうございました。両中生は、地域の方々にもいっぱいほめていただくくらい本当に“さわやか”に頑張っています。わたしたち教職員一同、そんなさわやかな両中生が大好きです。3年生は、両荘中学校最後の卒業生として、また、1年生、2年生は、両荘みらい学園の1回生、2回生として、それぞれ精一杯がんばってくれると思います。保護者の皆様には、心より感謝しております。ありがとうございました。今後とも、よろしく願いいたします。